



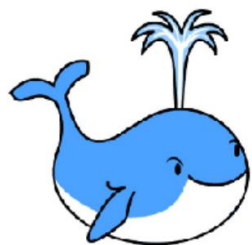
© dak
八戸圏域高等学校地域活動促進事業

八戸水産高校
ワクワク大作戦
マリン with はちのへ



みんなで地域と学校を盛り上げていこう！

青森県立八戸水産高等学校



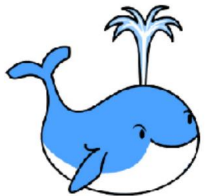


© dak

八戸圏域高等学校地域活動促進事業 応募の経緯と目的



八戸水産高校の教育活動が地域発展・連携の一助になれば、という想いで応募いたしました。人口減少や若年層の地域離れが顕著になっている社会情勢の中、高校生が地域や地域企業に目を向け地域の良さを探究し、広め再認識してもらう機会に繋がることを目的とします。



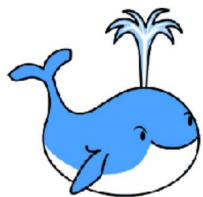


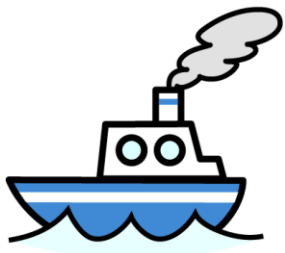
© dak



八戸水産高校の取り組み

- ① 『船や水産加工品、企業のPR動画作成とPR活動の実施』
- ② 『PRロゴやマスコットデザイン、着ぐるみの作成』
- ③ 『水産高校独自の缶詰（プレミアムさば水煮缶詰）の作成及び販売並びにPR活動』
- ④ 『実習船青森丸で釣ったマグロの販売及びPR活動』
- ⑤ 『取組内容をまとめた報告書の作成及び公開取組内容をまとめ、当該内容をウェブサイトへ掲載する』



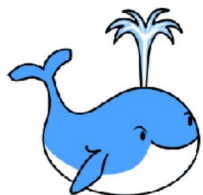


© dak

① 『船や水産加工品、企業のPR動画作成とPR活動の実施』



- (1) 企業との連携PR動画『株式会社みなとや』現マエダ
- (2) 八戸水産高校の教育活動のPRや三陸復興国立公園等の観光資源も含めた地域のPR





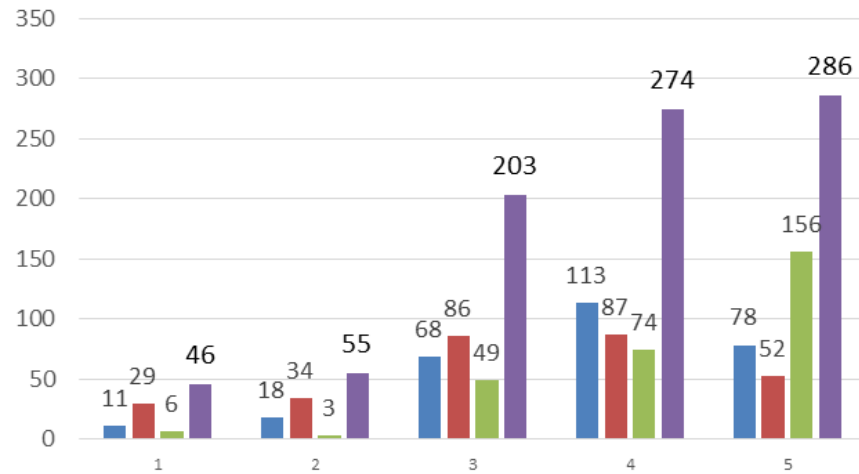


© risk

PR動画の集計結果

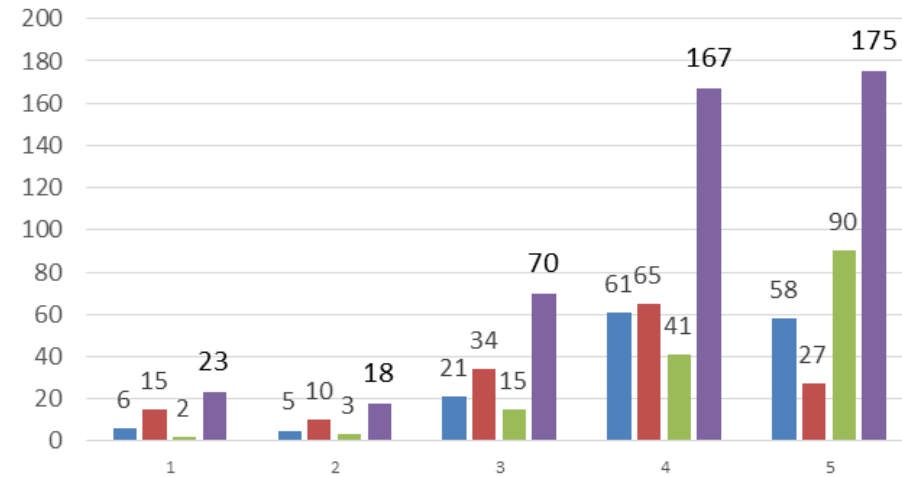


全学年項目別合計

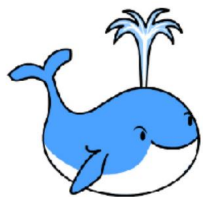


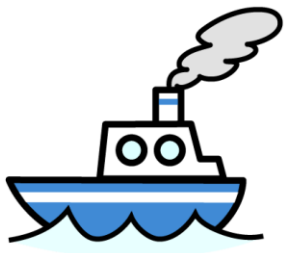
- Q1 今回の動画は地域や学校の活性化につながると感じますか？
- Q2 動画をみてワクワクしましたか？
- Q3 地域企業との連携は必要だと思いますか？
- 小計

1・2年生項目別合計



- Q1 今回の動画は地域や学校の活性化につながると感じますか？
- Q2 動画をみてワクワクしましたか？
- Q3 地域企業との連携は必要だと思いますか？
- 小計





© dak

② 『PRロゴやマスコットデザイン、着ぐるみの作成』





③ 『水産高校独自の缶詰（プレミアムさば水煮缶詰）のPR活動』



© dak

③ 『水産高校独自の缶詰（プレミアムさば水煮缶詰）のPR活動』

- (1) 実施日時 平成30年11月3日（土）
- (2) 場 所 イオン下田
- (3) 成 果 当日は、新製品のプレミアムさば水煮缶詰をはじめとした。3種類の缶詰をPRしました。特に新製品のプレミアムさば水煮缶詰はPR開始僅か15分程度で売り切れるほど人気があり、八戸市の特色である水産加工品が、親しまれているかがわかりました。



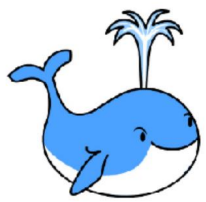
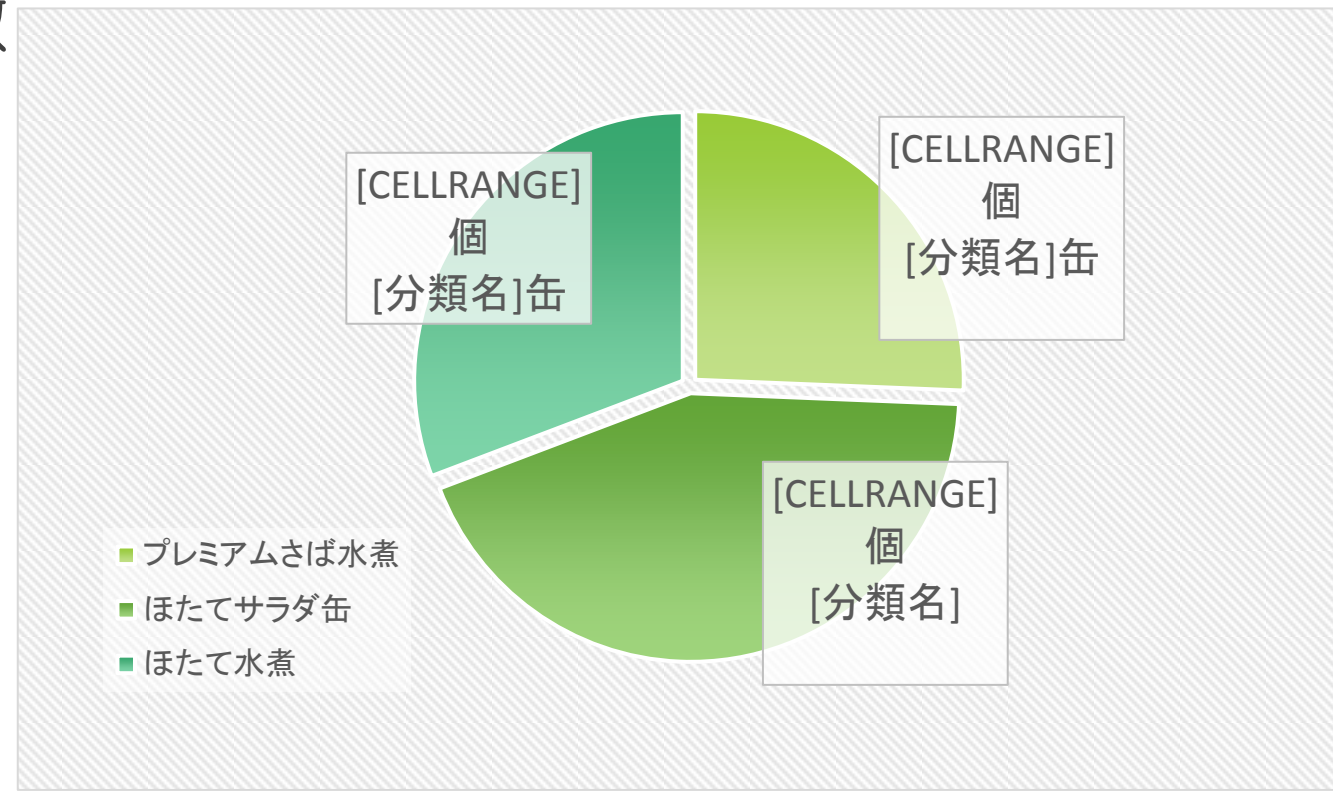


③ 『水産高校独自の缶詰（プレミアムさば水煮缶詰）のPR活動』



© dak

当日の売上数

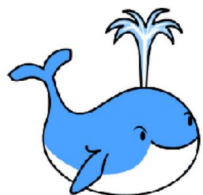




④ 『実習船青森丸で釣ったマグロの販売及びPR活動』



- © dak
-
- (1) 実施日時 平成30年11月23日(金)
- (2) 場 所 マエダ(鮫店)
- (3) 成 果 当日は、地域の方や保護者、生徒が販売PR活動に興味を示し、当日店舗で用意された15キログラムのマグロが僅か30分程度で売り切れ、他店舗から取り寄せるほど盛況でありました。
今後青森丸マグロがブランド化の可能性につなげる機会になりました。





④ 『実習船青森丸で釣ったマグロの販売及びPR活動』

© dak

青森丸の実習で漁獲したメバチマグロを販売する生徒



八戸水産高生

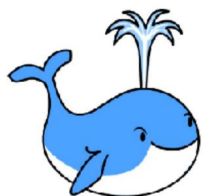
実習で漁獲のマグロ販売

15キ、わずか30分で完売

青森県立八戸水産高（藤澤信信校長）は23日、八戸市のマエダストア餃店で、実習船「青森丸」（総トン数600）の航海実習で漁獲したメバチマグロを販売した。実習を行った水産工学科の2年生4人が販売員として、同校の実習やマグロのおいしさをPRした。

青森丸の実習は、9月6日から11月19日にかけて米国ハワイ北方海域などで実施。マグロはその他、21日にユニバーズで漁業実習では計31回操業し、約17tを漁獲した。

（佐藤雄）





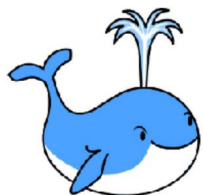


- ⑤『取組内容をまとめた報告書の作成及び公開取組内容をまとめ、当該内容をウェブサイトへ掲載する』



© dak

○地域連携PR動画や実施活動は学校ホームページを介して公開いたします。
また本事業の活動を各教育活動や学校紹介等の場で使用し地域連携PR活動に繋がります。



地域の未来が私たちの未来

マリリン with はちのへ

ご清聴ありがとうございました。